

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議の議事録は、毎回、会議内容を確認して作成するとともに、事業所内において家族等訪問者が自由に閲覧できるよう公表が望まれる。会議に家族や知見者が参加しやすい工夫を期待したい。	利用者本位で地域に開かれた施設を実現する。	施設主催の行事に開催を合わせたり、年間行事予定に組み込み、早期に参加予定者に伝達する。議事録は施設便り等に記載し、参加者や家族に届ける。	1か月
2	6 (5)	○身体拘束をしないケアの実践 身体的拘束等の適正化検討委員会は、拘束の有無にかかわらず3か月に1回以上の開催と議事録の作成、及び職員への周知が望まれる。さらに職員研修の年2回以上の実施と記録の作成にも期待したい。	身体拘束マニュアルに従い、適正化委員会を発足させ、早期に取り組む。	委員会の開催を年間行事予定に組み込み、研修参加者は速やかに研修内容を全職員に伝達できるよう施設内研修を設ける。	1か月
3	7 (6)	○虐待の防止の徹底 虐待防止の徹底に関する職員研修の定期的(年2回以上)な実施と記録の作成が望まれる。	知らずに行われている言葉や態度による虐待を周知できる環境を管理者やケアマネが主体性をもって発見、改善できる職場環境を目指す。	委員会の開催を年間行事予定に組み込み、研修参加者は速やかに研修内容を全職員に伝達できるよう施設内研修を設ける。	2か月
4	12 (9)	○就業環境の整備 職員の健康診断は、労働安全衛生法に基づいて、夜勤を定期的に行う職員については、年2回の実施が望まれる。	施設職員が安心して働けるよう年2回の健康診断を確実に実行する。	北部医師会検診センターに次年度の予約を入れておく。	1か月
5	35 (15)	○災害対策 昼夜を想定した年2回の避難訓練を実施するとともに、水や食料品等の備蓄が望まれる。地震や津波、台風等の災害対応マニュアルの作成に期待したい。	災害対策のマニュアルを地域の青年会会員をも交え策定する。(地域の応援体制を構築)	区長を通じ、地域の応援体制を確立できるよう、地域の議題としても挙げてもらう。また、飲料水や食料の備蓄リストを早期に作成し実施する。	2か月

6	36 (16)	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 個人情報保護方針と利用目的の揭示が望まれる。	個人情報取り扱いマニュアルの策定と周知徹底を図る。	何気ない職員同士の会話や、世間一般にかかわる人たちとの会話の中で情報の漏洩がないか、書類の管理保管も含めマニュアルを周知徹底させる。	1か月
7	47 (20)	○服薬支援 安全な服薬支援を継続するためにも、マニュアルを整備したうえで、マニュアルに沿った支援が望まれる。	施設看護師主体で服薬マニュアルを早期に作成する。	誤薬等の医療事故は利用者の生命を脅かす事態に発展する為、日々細心の注意を払い、投薬する体制を確立する。また誤薬時の連絡体制を確認しておく。	1か月
					か月
					か月
					か月
					か月

注)項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。